

佐渡ジオパーク基本計画の骨子・構成

ジオパーク推進協議会事務局

【計画の骨子】

1. ジオパークの理念・目指すもの

特色ある自然を活かしながら、持続可能な地域社会の実現に向け、地域の自然を保護し、それを学習・教育に活かし、観光客を受け入れ、地域の活性化を図る。

「大地と地質遺産の保全」「学習・教育への活用」「ジオツーリズムの推進」

2. 計画策定の目的

さまざまな活動を通じて市民の郷土愛の醸成と、持続可能な地域社会の発展に寄与し、世界に評価されるジオパークづくりを目指すための総合的な指針とする。

※当初の計画は計画期間が既に満了となっており、引き続きジオパーク活動を推進していくにあたっての新たな計画が必要。

3. 基本方針

3つの柱

- ① 保護・保全
- ② 学習・教育への活用
- ③ ジオツーリズムの推進



“持続可能な地域社会の実現”

【構成】

第Ⅰ章 計画の目的・位置付け及び現状と課題

- 1 計画策定の目的
- 2 計画の位置付け、計画期間とエリア
- 3 佐渡ジオパークの現状と課題

第Ⅱ章 計画の方針と活動計画

- 1 基本的な方針
- 2 3つの柱
- 3 活動計画

第Ⅲ章 運営組織 (佐渡ジオパーク推進協議会の組織形態)

- 1 推進協議会
- 2 運営委員会
- 3 推進体制

第Ⅳ章 地域活性化戦略 (持続可能な地域づくりを進めるための更なる取組の強化)

- 1 資源の掘り起こし
- 2 基盤づくり
- 3 地域づくり

第Ⅴ章 アクションプラン (実施計画) (活動計画の年次実施計画表)